

# 米に関する資料

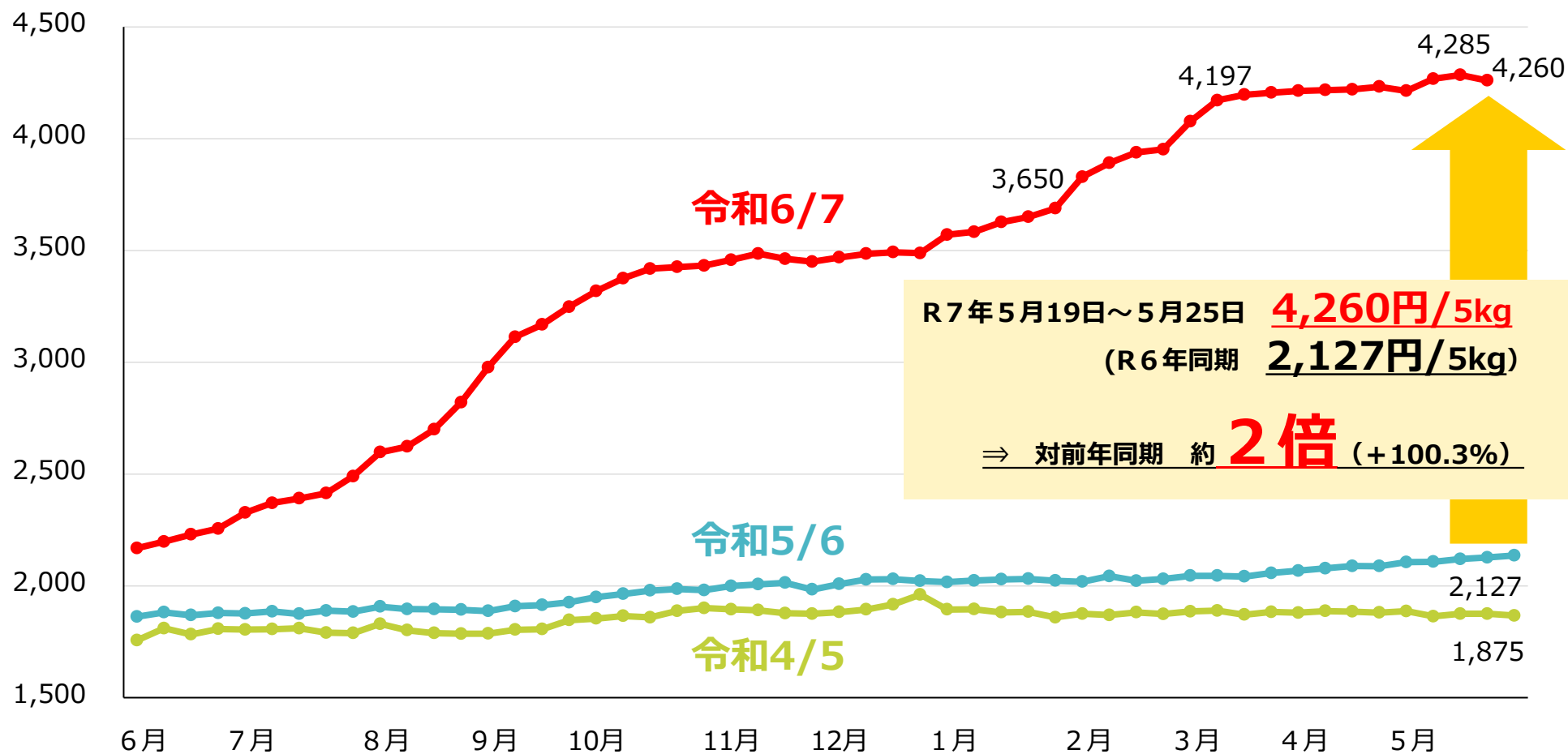
---

令和7年6月  
農林水産省

# 米の小売価格の推移

- 米の価格については、生産者と消費者が双方納得いく価格であることが重要。
- しかしながら、現在（令和7年5月19日の週）の米価は、**4,260円/5kg**で、**昨年の2倍**。
- **米の価格を下げ、コメ離れを防ぐことが重要**。

(円/5kg、税込)



# 政府備蓄米の競争入札による売渡し

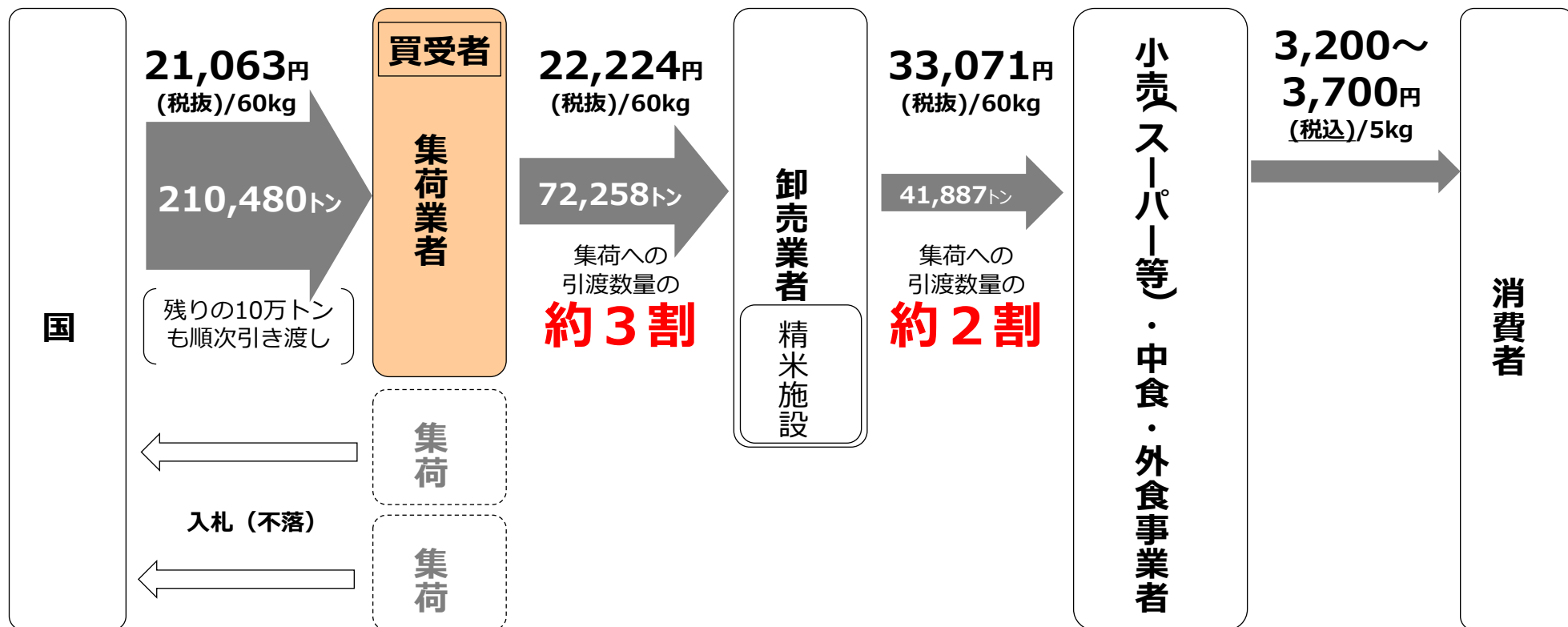
- 3月以降、**31万トン**の政府備蓄米の売渡しを実施。
- 3月17日から5月11日までの間で、集荷業者に引き渡されたのは**21万トン**。残りの**10万トン**も契約済みであり、5月14日以降、集荷業者に順次引き渡し。
- 集荷業者に引き渡した21万トンのうち、小売業者、中食・外食事業者まで流通したのは**約2割にとどまっております**、また、中間業者の経費が高くなることなどにより、**スーパーでの店頭価格は依然として高止まり**。

## 一般競争入札

＜入札日＞ 第1回：3月10日～12日  
第2回：3月26日～28日  
第3回：4月23日～25日

＜販売対象米穀＞ 令和6年産：14万トン  
令和5年産：17万トン

※ 金額、数量は、3月17日から5月11日までの数値。



# 政府備蓄米の随意契約による売渡し①

- 安価で安定的な米の供給を図る目的で、「随意契約」による30万トンの売渡しを開始。
- うち22万トンは、スピードを重視し、同額・安価でより多くの量を全国の消費者に提供できるように、大手小売業者と契約。（5月26日に申し込みを開始。この米が店頭に並んだのは最速で5月31日・2,160円(税込)）
- 残りの8万トンは、広く、あまねく供給する観点から、中小のスーパー、街の米穀店へ売渡し。

## 随意契約

5月26日発表 <販売対象米穀> 令和4年産：20万トン  
令和3年産：10万トン

**定額**

10,700円(税抜) / 60kg

**国が輸送**

(精米工場で引き渡し)

国



**買受者**

2,160円(税込)/5kg  
(全国ほぼ同価格)

大手スーパー等 (小売)

5月31日から  
店頭販売開始

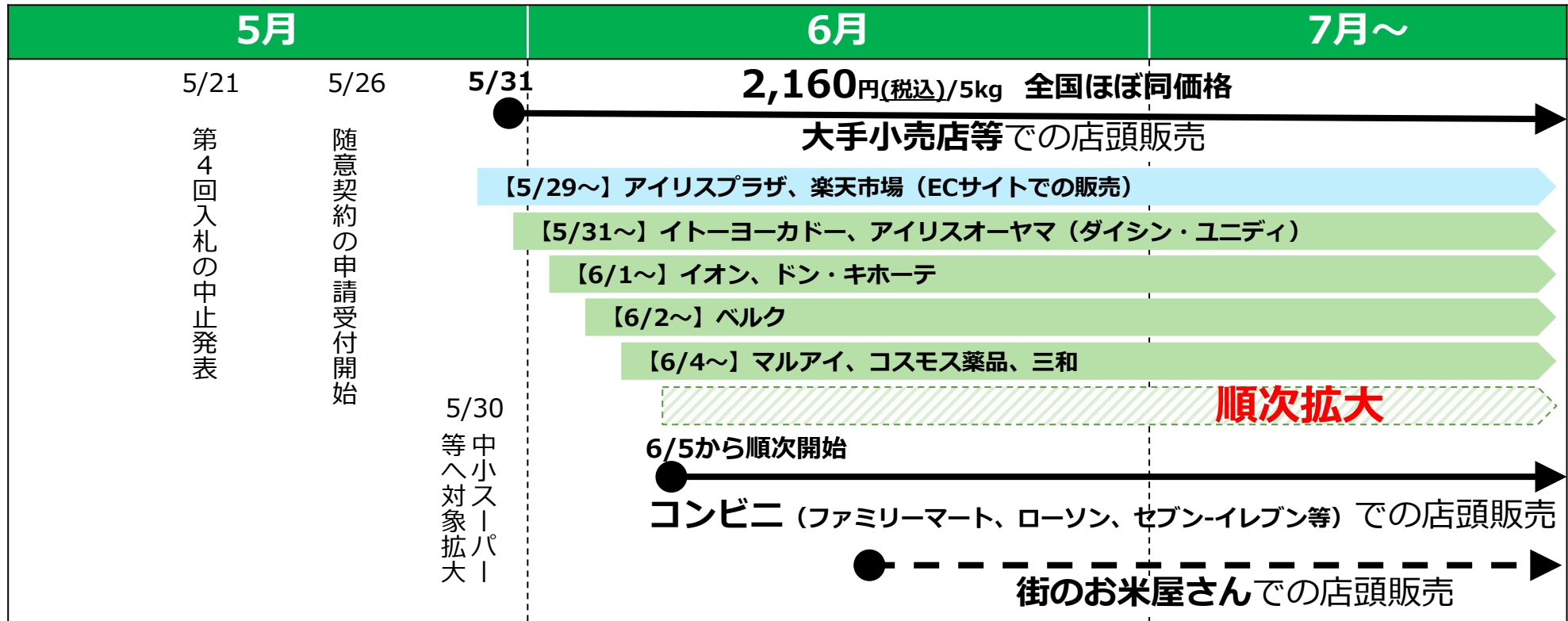
精米作業委託

精米施設

消費者

# 政府備蓄米の随意契約による売渡し②

- 大手小売店等については、受付を開始（5/26）した5日後の5月31日に店頭販売を開始。その販売が順次拡大。
- 中小のスーパー、街の米穀店についても、受付を開始（5/30）した5日後の6月4日に引き渡しを開始し、翌6月5日にコンビニでの店頭販売を開始。



## ○ 政府備蓄米を含む複数原料米等の店頭価格調査結果（5月29日時点）

農林水産省職員により、各地域拠点等の所在する都市（県庁所在地等）及びその周辺における一般的な量販店（スーパーマーケット、ドラッグストア等）を調査

	円/5kg（税抜）	
全国店舗数	全国最低価格	全国最高価格
334	2,980	4,480

約1,500円の差

# 令和7年産米の生産（作付け状況）

- 米の生産については、主食用米として作付けられる米のほかに、加工用米、米粉用米、飼料用米等が作付け。
- 令和6年産においては、これらを合計すると**米全体で151.2万ha、816万トン**。
- 令和7年産は、買入を当面中止している備蓄米と合わせ**133.4万ha**（対前年7.5万ha増）。生産量は**719万トン**（対前年40万トン増）の見込み。

